

平成28年2月25日

発行所

新潟県看護連盟

新潟市中央区川岸町2-11

新潟県看護研修センター内

TEL 025-266-2360

FAX 025-266-2322

E-mail:yuki@niigata-kangorenmei.jp

編集責任者 阿部 時子

印 刷 所 (有)フジプリント

TEL 025(244)0638

FAX 025(245)6587

躍動する新潟県看護連盟

ゆきつばき



第50号

病棟で力強い応援
真野みづほ病院

手づくりメッセージはあたたかく
佐渡市立両津病院

実習中の看護学生も

かけつけて熱気いっぱい

佐渡総合病院

たかがい恵美子

第190回通常国会に「和装振興議員連盟」の国會議員として
和装で登院（平成28年1月4日）

◆ 新年の挨拶 ◆



参議院議員
たかがい 恵美子

躍動の季節を前に、新潟県看護連盟の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。今国会では、安倍内閣総理大臣の施政方針演説をはじめとする政府四演説に対する代表質問の栄誉をいただきました。

ヘルスプロモーションを軸に、①女性活躍を強力に進める「女性の健康支援」の制度整備について、②国民の健康づくりに資する社会インフラ整備と科学技術振興、③労働力減少を克服する労働生産性向上への取り組み方針、④国際化とテロ対応、⑤観光振興の方針と東北地方への観光振興支援、⑥東京オリンピック・パラリンピック後を視野に入れた計画的な地域観光戦略の体制整備、⑦健康と食に関する総合的な教育の実施、⑧世代間交流（高齢者の活躍の場の確保）について質問し、総理から前向きな答弁を頂戴しました。

一億総活躍社会の実現に向け、健全なる国政運営を推し進めるべく緊張感を持って政務に励んでおります。看護系議員であることを誇りに、来る決戦に向け、みなさまと心をひとつに活動して参ります。力強いご支援に心から感謝を申し上げます。

大凧とともに
たかがいさんのもとに届け
新潟県看護連盟パワー！！

(凧は凧合戦の本場 新潟南支部作成)



◆ 新年の挨拶 ◆



新潟県看護連盟会長
阿部 時子

「大事な年の幕開けです」

春の陽光には希望と勇気を届けてくれる力があり、明るい年への兆しが感じられます。

会員の皆様はお元気でご活躍のことと思います。日頃よりご支援ご協力いただき、心より感謝申し上げます。

さて、夏の参議院選に向かって大事な時期に入りました。連盟では皆様の協力のもと後援会活動をさらに力強く進めてまいります。後援会名簿の目標達成に向かい連盟会員が一丸となって活動を続けてまいります。皆様は活動にあたり、たかがい恵美子議員の6年間の様々な働きを伝えながら協力をいただいていることだと思います。中でも、看護師国家試験の追加実施や特定行為研修などの看護の役割拡大、看護職の人員確保のための届出制度等国政で重要な役割を果したことを伝えていきましょう。たかがい恵美子議員は今後2回（※注）の来県予定があります。これまで、直接たかがい恵美子議員に会ったことがない人は、是非会いに来てください。たかがい恵美子議員の政策実現に対する情熱を感じとり、新潟県の力強いパワーを送りましょう。

新年度に向けて看護連盟の入会手続きは済んでいますか。連盟会員の数は、たかがい議員応援の基礎となるものです。まだ、連盟会員ではない同僚に声をかけて仲間を増やしましょう。会員一人ひとりの地道な働きを結集して応援しましょう。よろしくお願ひいたします。

（※注は8ページに記載しております。）



日本看護連盟会長
草間 朋子

「看護が、たかがいが、やりがい、いきがいのある社会をつくる」

新春にあたり、看護連盟の組織力強化に向けて全力投球していく所存드립니다。会員一人ひとりのみなさまの元気とやる気が連盟の活力の源です。社会を動かすことができる強くて活動的な「看護連盟」を目指してまいりますので、改めて、会員のみなさまの、なお一層の、ご協力よろしくお願ひします。

「少子超高齢社会」という言葉を耳にしないあるいは目に触れない日がないほど、日本の高齢化は急速に進んでおります。超高齢社会であることは避けて通ることができません。

超高齢化を迎えたこれから日本の「予防し・治し・支える」保健医療を担っていくのはまさに看護職です。私たち看護職の活動を通して、明るく、住みやすい超高齢社会をつくっていこうではありませんか。

7月には参議院選があります。「ベッドサイドから政治を変える」のスローガンの下、「看護が、たかがいが、やりがい、いきがいのある社会をつくる」を旗印に、会員のみなさまの力を結集し、一丸となって、たかがい恵美子先生を2期目の参議院議員として国会に送り、明るく元気な超高齢社会の構築に向けた看護政策の実現のために、思う存分、羽ばたいていただきましょう。

たかがい恵美子を励ます会

平成27年
9月6日(日)

みなさんは生たかがいに会いましたか!!

たかがいがんばれ 勝利に向かって心ひとつに
笑顔とパワーが5つの会場にあふれた1日でした。

新潟会場



東新潟病院 宮島 奈緒

わずか1時間、あっという間という感覚です。

ブルーのハンカチを利用した華やかな演出、各支部による多様な応援合戦に驚きつつ、たかがい恵美子さんに直接会い、その決意等を知ることができる貴重な機会をいただきました。

様々な場で働く私たち一人一人が頑張り続けられるため、また、その地域で誰かの手を必要とする一人一人が助けを求めることができるため、医療や介護の仕組みを整えようと奔走してくださる姿が大変心強く、励ます側であるはずが逆に励まされたような感覚にさせなりました。

政治の場で頑張ってくださっている方々がいることを忘れることなく、私は自身の場で頑張り続けていきたいと思います。ありがとうございました。

新潟中央支部 幹事長 佐藤 京子
(在宅介護支援センター 女池南風苑)

新潟東映ホテルで行われた「たかがい恵美子を励ます会」に、新潟中央支部の役員として参加いたしました。このような会に参加するのは初めてで、準備段階から細かい部分まで話し合い、貴重な体験になりました。会議では、短い時間の中で、いかに会を盛り上げるかを各支部で話し合いました。新潟を代表する万代太鼓を取り入れたり、白根地域の大凧を掲げたり、各支部でアイデアを出し合い、当日は大盛り上がりました。また、たかがい先生に直接お会いして、話を聞くことができたのは、参加した方にとって、選挙に必ず行こうと思うきっかけになったのではないかと思いました。「勝つぞーコール」で青いスカーフが会場全体で振られた時には、参加された皆さんが団結するを感じることができました。

県央会場



柏崎会場



会員一人一人が書いた応援メッセージを色紙にまとめたプレゼントを、喜んでくださいました

長岡会場



湯沢町保健医療センター 高橋 万里子

看護師になって〇十年もたつのに、なかなかご縁がなく最近看護連盟に入会致しました。連盟に入会して、看護の代表が政界でがんばってくれているからこそ、看護師の待遇がすこしづつ改善され、看護の質があがり、本当の意味での看護を行える環境ができているのだとわかりました。

今回の励ます会では、東日本大震災のとき、合葬にされそうになったひとつひとつの命をご家族にお返しするという活動をされたと聞き、涙が出ました。私たち看護師は、命を守る仕事といわれるけれど、命と向き合う仕事だと改めて感じました。

看護の世界を広く考えていて、ご自分の考えに共感してくれる仲間が作れるのも「たかがいさん」だからこそなのでしょうね。

これからもお体に気をつけてご活躍していただきたいと思います。応援しています。

上越会場



新潟労災病院 丸山 紀子

雨雲のためさらに暗く感じる夕暮れ、その人は向日葵の様な笑顔で現われました。

美しさは2010年に初選された頃と変わりませんが、議員としてのキャリアが自信となり堂々と余裕のある姿でした。いくら雄弁で知識があつても、参議院の中で信頼と支持をうけながら事を進めて行くことは、どんなに大変なことだろうと想像いたします。

それができる高齢議員の原動力は、健康福祉政策が喫緊の課題であるという現状認識と、医療・福祉現場の課題を理解できる経験と感性にあると感じます。

第1期目は、医療や福祉の事を真剣に考えてくれる議員仲間を増やし地盤を強固にされた高齢議員です。今後の御活躍に期待し、看護職一丸となって支えて参りましょう。

看護連盟役員・支部長等の活動報告

高鳥修一国政報告会に来県した
塩崎泰久厚生労働大臣との事前懇談会に
参加して要望活動を実施



●日時：平成27年9月26日（土）

●場所：十日町市

1. 要望内容

「地域医療介護総合確保基金（医療分）」の配分における看護関連事業予算の確保

2. 懇談内容等

十日町市津南町の厳しい冬と高齢化の実態及びそれに伴う看護職介護職の人材確保の難しさ等切実な悩みを具体的に伝え、要望した。また、今の診療報酬体系は、都市型、大病院向けの内容である。中小病院や人材不足の地方に見合った診療報酬体系を要望した。

「保健医療2035提言書」に目を通して業務や政策提言などに活かしませんか。

平成27年6月厚生労働省が、保健医療政策のビジョンとその道筋を示すため、国民の健康増進、保健医療システムの持続可能性の確保、保健医療分野における国際的な貢献、地域づくりなどの戦略的な取組みの議論を行いました提言書です。

概要は以下の通りです。インターネットで検索してみてください。

2035年、日本は健康先進国へ

子どもからお年寄り、また患者や住民、医療従事者まで、すべての人が安心して活躍し続けられるように、様々な暮らし方、働き方、生き方に対応できる、20年先を見据えた保健医療システムをつくる。急激な少子高齢化や医療技術の進歩など、保健医療を取り巻く環境が大きく変化する中で、日本の経済成長と財政再建にも貢献し、ひとりひとりが主役となる健やかな社会を実現していく。

平成27年度関東甲信越ブロック 看護管理者等政策セミナー

●日時：平成27年10月3日（土）・4日（日）

●会場：チサンホテル宇都宮

新潟大学医歯学部総合病院 板垣 広美

セミナーでは講義のほか、他県の看護職と看護を取り巻く諸問題について話し合う機会になりました。様々な情報を得ることができ、日頃から看護協会及び看護連盟が取り組んでいる重点政策や事業に関心を向けることの必要性を再認識いたしました。

看護政策提言書を作成する過程では、看護職以外の方々の理解を得ることができるよう、いかに情報をを集め、議論しまとめていくかを学ぶことができました。

今後は、労働環境の整備推進や人材育成、看護職の役割拡大など当院での活動を検討し、進めていくことや、看護政策実現のため、看護協会及び看護連盟の事業への参加に努めたいと考えております。

自民党県連に要望書を提出しました。

日時：平成27年10月13日

平成28年度県予算編成に係る要望

自由民主党新潟県看護連盟支部
支部長 阿部 時子

〈厚生環境関係〉

- 1 看護職員の定着・確保対策の充実拡大を図ること
 - (1) 新人看護職員の県内就業対策の拡充促進
 - (2) WLBワークショップ事業の推進
 - (3) 離職した看護職員のナースセンター登録および就業の促進
 - (4) 看護職員が働き続けられる環境整備対策として院内保育、病児保育対策
 - (5) 看護職志望の中・高校生の増加を目指す対策の充実拡大
- 2 看護職員の資質向上対策の充実拡大を図ること
 - (1) 認定看護師、専門看護師育成支援対策
 - (2) 県内における看護職員の資質向上のための対策
 - (3) 未就業有資格看護職員の再就業支援対策の充実
- 3 看護職員養成推進充実対策を図ること
 - (1) 看護職員養成施設の新設・定員増加対策
 - (2) 実習指導者養成事業の継続
- 4 在宅医療推進のための訪問看護事業および介護保険施設の充実・拡大を図る
 - (1) 訪問看護事業所、介護保険施設の看護力の向上対策の推進
 - (2) 訪問看護師確保のための新人看護職員育成対策の推進

研修会報告

OB会支部研修会

- 日時：平成27年9月11日（金）
- 参加者数：19名
- 会場：新潟市万代市民会館
- テーマ：たかがい恵美子を国政に送るために
— OB会支部会員として何をするか —

OB会支部会員 池井 淳子

国民の健康を守るために、いかに看護の発展が必要であるか、それには看護職の代表を国会に送らなければならぬと、痛感いたしました。また出席会員の皆様の看護に対する熱き思いに感動いたしました。私も微力ながら高齢さんの国会での活躍、それが国民の健康を守るためにや、看護職にとって重要なことを周りの人々に伝えてゆきたいと思いました。たかがいさんが再度国会で活躍出来ることを祈っております。有意義な研修会でした。



国会見学

日時：平成27年10月8日(木) 参加者数：30名

済生会新潟第二病院 井越 由美枝

爽やかな秋晴れのなか、初めて国会見学に参加させていただきました。新潟から東京までのバスの中では、ナースマンによる、政治に関するクイズが行われ、たかがい議員や国会に関する知識を深めることができました。

議員会館では、“議員さんが毎日食べると太ってしまう”という美味しいカレーを皆で食べ、あべ議員、木村議員、たかがい議員、そして新潟県選出の衆参両議員から歓迎の言葉と講義を受けました。前日に内閣解散が行われ、組閣人事を待っている、忙しい中にもかかわらず、私たちのために時間を割いてくださったことにとても感動しました。見学の最後に、たかがい議員の執務室で記念撮影を行いました。私たち一人ひとりに握手と優しい声を掛けいただき、たかがい議員の心の温かさとパワーを感じることが出来ました。政治を身近に感じ、看護職代表議員の姿に触れる、貴重な体験をさせていただきありがとうございました。今後の連盟会員としての活動に活かしていきたいと思います。



ナースマン研修

- 日時：平成27年11月21日（土）
- 参加者数：68名
- 会場：新潟テルサ
- テーマ：看護現場で男性看護師が發揮する力
—夢・目標・価値観を見つけよう—
シンポジウム 座長 田村栄治（長岡赤十字病院）
シンポジスト 栗和田直樹（悠遊健康村病院）
山本 鉄也（新潟市民病院）

厚生連佐渡総合病院 大崎 紹也

ナースマン研修に初めて参加し、多くの男性看護師が参加していることに驚きました。2014年の就業看護師の統計によると、男性看護師の割合は7%であり、まだまだ少数派であるようです。男性看護師はキャリアモデルが少ない傾向にあり、私自身も将来の自分のあり方についてイメージが湧かないというのが正直なところでした。今回の研修では、シンポジストを努めてくださった男性看護管理者の諸先輩方からお話を伺うことができたこと、参加者同士で今後の目標や夢について熱いディスカッションをすることができたことで、男性看護師の仲間が大勢いることが実感できました。この研修で語り合った目標を忘れずに、日々の看護に取り組んでいきたいと思います。

ポリナビワークショップin山梨

■日時：平成27年9月12日(土) ■会場：甲府市 談露館

全国ポリナビ実行委員
本間 健太（猫山宮尾病院）

グループワークを通していろいろな意見に接し、気付くことが多くあった。その1つは、看護を続けていくうえで、男性、女性の悩みが違うということを、改めて考えさせられた。女性は出産、育児に関する事、男性は職場の男女比や賃金に関する事であった。

ポリナビ実行委員として、新潟での全国ポリナビの開催にあたっては、規模が大きく、参加人員が多いことから、余裕を持ったスケジュールや、臨機応変な対応を考えていかなければならぬと思った。

全国ポリナビ実行委員
本間 孝史（新潟白根総合病院）

グループワークでは司会、書記をきめることに手間をとり、時間が足りないグループも見られた。たかがい議員の講演は質問に対しての意見交換が行われ、参加者との交流が図られた。

余興として地元の会員によるタップダンスショーがありました。今回の参加を通じて他県の青年部との交流が図られ、本県での開催の注意点など気づくことができました。

ボリナビワークショップin広島

■日時：平成27年11月7日(土) ■会場：ホテルグランヴィア広島

全国ボリナビ実行委員長 清水 朋宏（三之町病院）

全国より約350名の若き連盟会員が集結しました。まず「若者が社会をつくる」と題してNPO法人Youth Create代表の原田謙介氏より、18歳選挙時代を迎えるにあたって、若者と政治をつなぐ活動についての講演がありました。その後、岡山・香川・広島各県の青年部の活動報告があり、活発な活動に驚きを感じつつ、新潟のボリナビ活動の参考にしたいと、考えることができました。厚生労働大臣政務官を務めたたかがい議員の講演と参加者の応援コールで盛り上がり、ボリナビの一一致団結を感じることができました。



看護管理者・看護教育者セミナー

■日時：平成27年10月10日（土）午前
■会場：新潟東映ホテル 参加数122名

テーマ：看護と法制度

—保助看法改正
と2025年を目指
した地域医療実
現に向けて—



講 師：日本看護連盟会長 草間 朋子

トップセミナー

■日時：平成27年10月10日（土）午後
■会場：新潟東映ホテル 参加数113名

テーマ：「特定行為に係る看護師の研修制度」成立過程
と今後の展望

講 師：日本看護連盟会長 草間 朋子

研修委員長 辻田 啓子（小千谷総合病院）

「ベッドサイドから政治を変える」のスローガンのもとに看護連盟は活動を推進している。日本看護連盟会長から、直接看護政策実現に向けてのプロセスの背景を聞く事で、改めて政治の力、行政の力が不可欠であることを認識した。さらに看護者は組織力を持ち、社会を動かす組織として活動していくなければならないと痛感した。法制化された「特定行為に係る看護師の研修制度」により、10月から指定研修が開催される時期の研修はタイムリーな情報提供の機会となった。



リーダーセミナー2

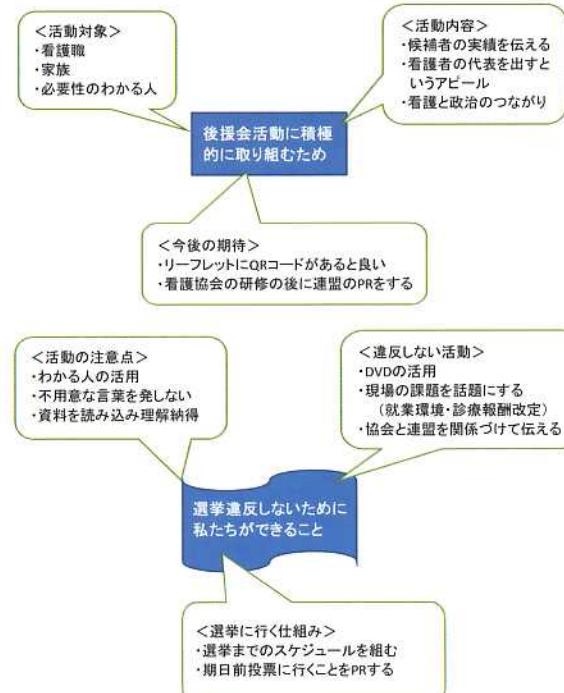
■日時：平成27年10月24日(土)
■会場：NICOプラザ 参加者数61名

済生会新潟第二病院 真柄 陽子

セミナーでは、選挙運動の基礎知識を教えていただいた後、グループワークを行った。テーマは「選挙違反をしないために、私たちのできることは」「後援会活動に積極的に取り組むために」である。他施設での後援会活動の様子や来年に向けた取り組みなど、活発な意見交換が行われた。

私たち看護職の労働環境の改善等について実現させるためには、多くの看護職が活躍する場所に共通する制度やしくみを創りかえることが必要です。私たちの意見を反映させてくれる代表者を国政の場に送るため、後援会活動に励まねばと刺激を受けた1日でした。

グループワークの意見をまとめてみました。



新潟県看護協会・看護連盟合同研修会

■日時：平成27年12月20日(日)
■会場：看護研修センター

テーマ：超高齢社会における社会保障制度と看護の方向性

講 師：参議院議員

石田 昌宏

参加者：総数 179名

連盟会員 146名

看護協会のみ会員 32名



ポリナビワークショップin新潟

- 日時：平成28年1月23日(土)
- 会場：東映ホテル
- テーマ：看護の未来を創るために今私達はなにをしたらよいか
- 講師：静岡県看護連盟青年部 近藤裕希
- 参加者：99名



信楽園病院 中村 良輔

ポリナビワークショップに参加して、自分が看護師として今後何が行えるのか、考える機会になりました。近藤さんの講演の中で、医療の進歩が進み介護ロボットが医療の現場でてくるという話がありました。介護ロボットが医療の現場で活躍することによって、今まで私達が当然のように行ってきた処置などもロボットが行えるようになってくると思います。その中で看護師がプロ

として何が行えるかを考えた時に、私達はより一層人間味のある看護を行っていく必要があると感じました。ひとつの行為を行うことは機械でも行えると思いますが、相手の思いを受け止め、個別性のある看護を行う事は人間にしか出来ないと思います。現場では時間がない等の理由によりルーチンワークと化している事もありますが、今一度自分の看護観を見つめ直して行く必要があると思いました。

お知らせ

明日の子どもの育ちを考える研修会

新潟県看護連盟と新潟県保育推進連盟の共催で研修会を実施します。
たかがい恵美子に会ったことのある人も、初めて会う人もぜひ会いに来て！！

- 日時：平成28年3月4日(金) 17時50分～20時
- 会場：長岡リリックホール 長岡市千秋3丁目
- 内容：講演「夢をつかむ」
元メジャーリーガー マック鈴木
講演「子どもの健やかな育ちを支えるために」
参議院議員 **たかがい恵美子**

第10回全国ポリナビワークショップin新潟

日時：平成28年5月21日(土)
会場：新潟東映ホテル

- 11:30 受付
- 12:30 開会
- 12:50 シンポジウム
「看護“今輝いて”そしてその先へ」
シンポジスト 認定看護師、特定看護師など
- 14:10 新潟県の青年部活動
- 14:30 劇「Let's action」新潟県青年部
- 14:50 講演「看護を変えるのは若い力だ」
—現場の声を届けよう—
講師 参議院議員 **たかがい恵美子**

全国の若者が参加する予定です。県内の会員はおもてなしの役割も期待されます。
大勢の会員が参加されるよう期待しています。

全国大会を成功させるため、実行委員は会議を開き、熱心に計画作りをしています。間もなく会員宛てに通知をお送りします。
会員の皆さんの大いなるご協力をお願いいたします。



実行委員はチームワーク良く

たかがい恵美子をはげます会

平成28年5月21日(土) 16時～17時
たかがい恵美子さんの最後の本県入りです。

- 会場：新潟東映ホテル



JinkoとKantarou

大勢の会員の参加によりたかがいさんに
エールを送りましょう

誘い合わせて1人でも多くの方からたかがいさんに
エールを送って下さい。

詳細は後日お送りする通知をご覧ください。

平成28年度 新潟県看護連盟通常総会のお知らせ

- 日時：平成28年6月25日(土)
- 会場：新潟東映ホテル
- 特別講演：睡眠を科学する（仮題）
- 講師：一般社団法人日本睡眠教育機構認定「睡眠健康指導士」



魚沼基幹病院の位置づけと看護職の役割

魚沼基幹病院 渡辺 礼子

当院の役割として思うことは、地域に患者さんを繋げる事である。「地域全体で一つの大きな病院」というキャッチフレーズで、全国的にも例がない医療再編により27年6月1日に開院した。早6ヶ月経過(いや、ようやくと言った方が正しいか…).新規病院の立ち上げは想定以上の困難なプロジェクトであった。なぜならチームワークが出来ていない中のスタートであったから。チーム医療が重要な今の時代、約300人の看護職が集まつたが、ほとんどのスタッフは初めて顔を合わせたような状況でチームになっていない。とにかく声を出し合い確認、確認。スタッフ同士のコミュニケーションが何よりも重要であると再認識した。看護は患者さんに安全・安心を届けることである。当たり



前のことを行えるよう、自ら学び共に学びあえる風土づくりが必要である。安全はコミュニケーションで、安心は一人ひとりの「笑顔」のリレーとつくづく思う。そして、地域の看護職と顔の見える連携を図りながら、「地域全体で一つの病院」といえるようにしていきたい。

県央支部

県央支部長 小林 清美
(厚生連三条総合病院)

県央支部は、三条・加茂・燕・田上・吉田・弥彦地域で会員は賛助会員を含め285名です。年度初めに連盟のPRと会員増加を目的に県役員と施設訪問を実施しました。施設幹事は11名、2ヶ月に1回支部会議を開催しています。支部会議は仕事が終わってからの18:00~19:00の1時間です。地域が広いので会議参加には時間を要しますが、毎回ほぼ全員が出席して支部活動計画に沿った活動をしています。看護連盟の活動を通して県央地域における施設間の情報交換ができ、会員増加にまつわる問題や後

支部活動紹介



援会活動を推進する上で課題を討議しています。

9月に開催された「たかがい恵美子を励ます会」は、わずか2回の打ち合わせで盛大に実施できました。役員一同、「楽しくやろう」を合言葉に各自が役割を果たすことができました。役員11名と共に県央地域の発展のためにがんばります。



¥14,904(税込)

カーティフダウンケット

衿と裏地にシーフ調の起毛素材を使用し、中身に羽毛が入ったか毛布です。洗濯ネットに入れて家庭で洗えます。



¥54,000(税込)

インボーテローリングスパーク

長年気になる皮下脂肪。もみほぐして活性化することにより、脂肪に効率的に働きかけることができるのです。



※無料にてお試し体感できます



¥32,184(税込)

Grand Feather グランドフェザー新潟株式会社

〒940-0044 新潟県長岡市住吉1丁目5番17号 TEL 0258-33-3208 FAX 0258-33-3210 URL <http://www.grandfeather-nigata.com/>

看護連盟をわかりやすく伝えていますか。 「若手看護職向け」チラシができました。

**若手看護職のみなさん
看護連盟に入会していますか？**

そんなことない!!
看護の現場の声を国政の場に届けられる政治家がいることは、とても大事なこと。その政治家が活躍するには、現場の声をまとめる看護連盟の活動が必要なの。だから、

あなたも是非、看護連盟に！

日本看護連盟は、日本看護協会の政策実現や看護現場の声を国政に届けるために、看護職の代表を国政に送る活動をしている政治団体です。看護職の国会議員が、看護の環境をよくするために、これまでにもたくさん法律改正や制度作りを行ってきました。

2014年 看護師等の特定行為の研修制度創設(平成27年10月1日施行)
◆看護師の特定行為の研修制度創設(平成27年10月1日施行)
看護師実務演習として、初の看護師国家試験の追加試験を実現

2009年 ◆●看護職の卒後臨床研修の努力義務化・保健師・助産師の教育期間延長
訪問看護ステーションの基本療養費アップ

2008年 診療報酬で14:1ランク(7:1)の新設

2006年 中医師に看護職専門委員会就任

2001年 ◆●看護職の名前が「師」に統一

2000年 ◆●看護職に守護権の復活

1999年 看護専修学校卒業者に大学編入の道
看護師等人材確保法制定

1990年 「看護の日」制定

1975年 胃浣浄法成立

1973年 夜間看護手当での大幅アップ

●看護師法改正
●看護師法による看護士立法

QRコード
看護連盟ホームページ

施設宛に送付し、研修会でも配布しています。わかりやすくタイムリーな内容です。連盟への入会をすすめる時や支部や施設の研修時にぜひ活用して下さい。

「看護学生向け」チラシができました。

選挙権年齢が18歳以上に引き下げられ、看護学生は1年生から投票できるようになりました。チラシは、看護学校、大学に順次配布しています。授業などでの活用により、学生へのPRをお願いします。



本当の清潔を極めた 羽毛ふとん

デオホワイル加工羽毛を採用したゴア[®]羽毛ふとんで、さらに清潔で安心の眠りを。

www.toyoumo.co.jp

EDEL

TUK 東洋羽毛北信越販売株式会社 新潟営業所 0120-300060

厚生労働省に「女性の健康推進室」が設置される

注目して
いこう

厚生労働科学研究費補助金に「女性の健康の包括的支援総合研究事業」が創設され、その1つの成果として、昨年10月設置されました。「女性の健康の包括的支援に関する法律」のいわば先取りといえるものです。女性が輝く社会を健康面からサポートするために、今後多様な取組みが進められます。要注目です。

災害義援金のご協力ありがとうございました。

茨城県における豪雨災害に対して、新潟県看護連盟より義援金を送りました。会員の皆様には研修会や会議の場でご協力いただき誠にありがとうございました。

茨城県看護連盟会長より礼状を頂きました。

茨城県看護連盟 会長 高野 洋子

晩秋の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度の北関東豪雨により常総市では、甚大な被害が発生しました。復興に向けて、全力で取り組んでおるところですが、まだ復旧半ばです。鬼

怒川水害義援金のお願いに対し、早速、義援金をお送り頂き有り難うございました。被害医療施設・福祉施設へお届けし、有効に活用していただきます。皆様の温かいご支援は心強く、前進していくこと思います。心から感謝申し上げます。



会議の合間に沢山貢いました

遊休品をご協力ありがとうございました。

平成28年1月6日付文書でお礼を申し上げたとおりですが、大勢の皆様からご協力をいただきました。
誠にありがとうございました。

販売額 232,283円

現場の声

(平成27年4月～9月分)基礎研修時のアンケートより

回答者 163人

- 第1位 看護要員の不足
- 第2位 給与や各種手当の支給額の低さ
- 第3位 過重労働、超過勤務



《自由記載欄の連盟活動に関する意見を一部抜粋し要約した。》

DVD「ベッドサイドから政治を考える」を用いた研修により理解が深まったと思われる。

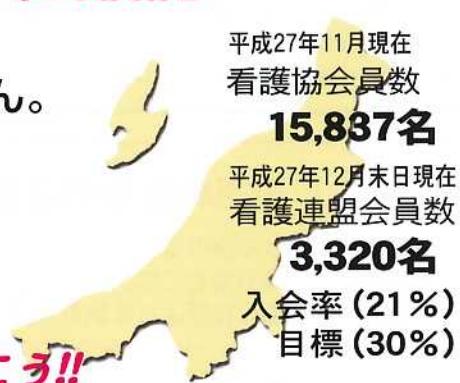
- ◇連盟には大きな力が必要だと感じた。協力出来ることは協力していきたい。
- ◇日本看護連盟は、看護師が働く上で大切な取り組みをしてくれることが分かった。
- ◇DVDを見て看護協会と看護連盟の違い、役割についてよく分かった。
- ◇これまでの連盟の活動を知り、これからも現場の声を国に伝え働きやすい看護現場になればよいと思う。
- ◇今後はもう少し政治活動に目を向けてほしい。
- ◇看護要員の不足、給与が低い、時間外も多い。定年退職してからも働かないと経済的に不安。この年になって医師の暴力的な言葉に我慢している。政治の力でなんとかしてほしい。
- ◇給与体制がよくなることが看護師の仕事に対する意欲につながる 3名
- ◇看護師の地位向上、ずっと仕事が続けていける環境作りをして欲しい 3名
- ◇私達がこのようにして働いていられるのは先人たちが政治の場で声を上げ続けてくれたおかげ。現場の声を政策に活かす人が必要なのだと理解できた。
- ◇看護連盟の組織として政治活動を行い、看護政策を高める力がますます強固となることを期待している。
- ◇学校卒業前に協会及び連盟の必要性について十分な説明をしてほしい。
- ◇一部の看護師が連盟の必要性、政界へ看護職を送り込む必要性を理解していても、大勢の看護師が理解していないと、大きな力になれない。
- ◇介護職の人達に役立つ情報を連盟より発して欲しい。

新潟県看護連盟の入会状況

平成27年度は
残念ながら目標数に達していません。



平成28年はがんばっていこう!!



平成28年度 看護連盟入会の手続きはお済みですか。

看護連盟は看護協会の目的を達成するための政治団体として今まで組織代表を国政に送り、法律の制定や改正・労働条件・看護教育の改善に大きく貢献しています。

まだまだ山積する現場の問題

あなたの入会があなたの問題を解決します!!

看護の力を結集し、現場の声を国会にとどけよう。

各種研修会には非会員も多く参加しています。毎回連盟入会の意義や実態を話し、参加者にとって理解を深める貴重な機会になっています。各施設においては、研修修了後の早い時期にぜひ入会への誘い、手続きをしてくださるようお願いいたします。

年会費	日本看護連盟	5,000円
	新潟県看護連盟	3,000円
合計		8,000円

随時受付けています

編集後記

会員の皆様には、ゆきつばき発行にご協力ありがとうございました。

これからも、会員が看護連盟を理解し、組織の充実強化を図るために、広報の充実を図ってまいります。

今年は全国大会やはげます会が予定されています。今号に掲載されている日程を周知し、大勢の参加で盛大に実施し、大きな結果に繋げていきましょう。

重ねてのご協力をお願いいたします。

【広報委員】委員長・田村由子(個人会員)
武田文子(柏崎総合医療センター)
水澤直子(個人会員)
石山綾(済生会新潟第二病院)
二階堂一枝(個人会員)



目次

●新年の挨拶	2 ~ 3	●厚生労働省に「女性の健康推進室」が設置される	11
●たかがい恵美子を励ます会	4	●災害義援金のご協力ありがとうございました	11
●看護連盟役員・支部長等の活動報告	5	●遊休品にご協力ありがとうございました	11
●研修会報告	6 ~ 8	●現場の声	11
●お知らせ	8	●新潟県看護連盟の入会状況	12
●トピックス	9	●看護連盟入会の手続きはお済みですか	12
●支部活動紹介	9	●編集後記	12
●看護連盟をわかりやすく伝えていますか	10		